

あすづくり委員会年間事業報告書					
委員会名	あすづくり委員会				
委員長	城戸口佳孝	100%	副委員長	武田武司	100%
幹事	五十嵐貞治	72%	委員	加藤卓	27%
委員	中山祐実	36%	委員	シュトル ファビアン	9%
委員	與那覇明翔	9%			
総括・所感					
<p>あすづくり委員会では4月に中学校野球大会、10月ハロウィンかみのやま城下町の2つの事業を行いました。野球大会では、初日雨天となり、早朝から委員会メンバーと常任理事と協議を行い、難しい判断ではありましたが安全やコンディションを最優先に順延とさせていただきます。順延したことにより参加校が減りトーナメントの変更等ありましたが、その後大きな問題もなく大会を運営することができました。今後継続していく上でも、雨天時の対策は必要なので、順延の判断基準を再度確認し、さらに想定した計画を綿密に立てる必要があると感じました。市内中学校のレベルアップを図る目的で始まった大会ですが、豪強校が集う本大会で上山市立南中学校が第3位という好成績を収めたことにより、今後も市内中学校の更なる飛躍が望めると感じました。次年度は40周年の記念大会となりますが、紡いできた歴史を振り返り、より良い大会運営ととも素晴らしい事業にしたいだけることを期待致します。ハロウィンかみのやま城下町では、市内小学生を募り、中部地区公民館や上山城敷地内を借り、楽しみながら子供たちの価値観や視野を広げる目的でハロウィンを行いました。ALT(外国語指導助手)の先生を招いてそれぞれの国の文化や遊びをアトラクションとして取り入れ、子供たちが普段踏み入れることのない物事への興味関心を高める事業を行うことができました。事業を運営していく上で、当日のスケジュール変更や参加者への配慮などあらゆることを想定し、綿密な事前準備が必要だと感じました。また、参加者はとも楽しんでいってくれたようでしたが、ただ行うのではなく意図をしっかりと伝えた上で事業運営することも重要だと感じました。新規事業ではありましたが、事前の準備からメンバーの皆様にご協力いただき、当日は大きな事故や怪我もなく運営することができました。あすづくり委員会の2つの事業を無事終えることができたのは、委員会メンバーや担当副理事長、LOMメンバーのご尽力があったおかげだと感じております。メンバーの力がないと事業は構築できないと改めて痛感した一年でした。一年間支えていただき本当にありがとうございました。</p>					
事業報告					
1 事業名	第39回(公社)上山青年会議所杯春の選抜中学校野球大会				
実施日	平成30年4月22日(日) 6:30 ~ 16:20 平成30年4月29日(日) 8:00 ~ 16:15				
実施場所	上山市民球場、山形県立上山明新館高等学校				
参加人数	正会員30名、参加校11校				
事業内容	県内各地区の代表校8校 前回優勝校 JC選抜中学校2校の計11校で、予選から決勝戦までトーナメント方式で実施しました。今年度の新たな手法として、出場校毎に生徒から野球部への応援メッセージを募りました。また、決勝戦の試合を市内老人ホームの高齢者と職員に観覧していただきました。				
優勝校	米沢市立第二中学校				
予算額	409,000円				
決算額	407,152円				
2 事業名	ハロウィンかみのやま城下町				
実施日	平成30年10月28日(日) 11:00 ~17:00				
実施場所	中部地区公民館、上山城敷地内				
参加人数	正会員19名、市民53名				
事業内容	市内の小学生を対象にしたALTのアトラクションを中心に外国の文化や伝統等を体験しながら学ぶ事業を行いました。参加した子供たちに仮装やメイクをしてもらいハロウィンを通して楽しく異文化に触れる事業を実施しました。				
予算額	130,000円				
決算額	121,473円				